



WEEKLY REPORT



東京立川ロータリークラブ

2020.1.17 第2871回 例会

2019～2020年度 RIテーマ



2019～2020年度
国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・
マローニー

2019～2020年度 クラブテーマ

Restart!

創立60周年 第2ステージの始まり
2019-2020

東京立川ロータリークラブ
会長 長井 守



卓話講師の徳光正行様と一緒に

【会長挨拶】 長井 守 会長

先日13日成人の日には、各地で式典が催され、昨年より3万人少ない122万人が大人の仲間入りをしました。

私が41年前成人を迎えた1979年昭和54年には、1月1日にアメリカと中華人民共和国が国交を回復し、大平正芳首相が一般消費税の導入を示唆、初の国公立共通一次試験が実施されました。

野球界では江川投手が阪神に入団、即日巨人の小林投手とトレードで、野球協約の死角を突いた手法が世論の批判を浴び、若者たちのファッションはダウンジャケットにウォークマン、ハマトラ、デザイナーズファッションが流行しました。当時人気であったスズキのアルトが47万円という時代です。

私はその頃大学生でありましたが、孔子のように勉学に勤しむというよりは、アルバイトの合間に効率良く単位を取得するという姑息な手段で何とか4年間で卒業できました。当時を思い起こしてみると、漠然と今とは別の職業への夢があったように思いますが、会社の後継者としての周囲の期待や重圧から逃れるための理由なき反抗だったのかもしれませんが。

新世代の成人達はデジタル化した社会の中でツイッターなどのSNSが身近にあり、多様な価値観や情報に触れながら育っています。その感度と感性の良さは、今後のAI時代を担う人材として社会に貢献できるのではないのでしょうか。

先日の箱根駅伝で「人生100年」を全行程に例えれば、今の新成人は往路2区を走り抜けたところですよ。時には暴走することもあるでしょう。そしてこの先の山の急勾配にも屈せず、向かって行ってほしいものです。私は復路6区から7区へと周りの景色を少し見ながらゆっくりと大手町のゴールを目指します。

【幹事報告】 中山賢一 幹事

●ロータリーの友1月号とバギオ便り・フードドライブ開催案内をメールボックスに配布。バギオだより寄金に立川IRC会員8名の名前記載●ガバナー月信1月号とハイライト米山をテーブルに配布●規定審議改定(案)をメールボックスに配布。本年度規定審議特別委員会の開催、理事会2回、クラブ協議会1回を経ての改定案。1/31締め切りで意見を受付。最終は、2/7(金)第2874回例会臨時総会にて上程●中野均平会員が2019年12/31付けで退会。1月の会員数は122名●1/19(日)立川・サンバーナディノ姉妹市委員会新年会開催予定。会長・幹事で出席●1/23(木)東京立川ライオンズクラブ新年例会開催予定。会長・幹事で出席●バナーデザイン(案)22作の提案があり、来週の1/24(金)第2872回例会日に無記名投票の予定●前回会報誌での誤字訂正。年男代表伊藤平八朗さん挨拶、高島屋店長名石上武治を武次に変更



司会進行
中島重夫 委員



各種お祝い
小川貴志 委員



ニコニコ発表
山口高志 委員

【お客様の紹介】 長井 守 会長

徳光正行 様 (キャスター・タレント)

【司会進行】

SAA委員会 中島重夫 委員

【開会点鐘】 長井 守 会長

【ロータリーソング斉唱】

『我らの生業』

【お客様の紹介】 長井 守 会長

【会長挨拶】 長井 守 会長

【幹事報告】 中山賢一 幹事

【委員会報告】

社会奉仕委員会 迎 浩一朗 副委員長

規定審議特別委員会 尾内昭夫 委員長

年会費改定の説明 木村辰幸 会計

【各種お祝い】

親睦委員会 小川貴志 委員

【ニコニコ発表】

親睦委員会 山口高志 委員

【出席率】

1月17日(金)	会 員 数	122名
	出席義務会員	113名
	出席免除会員	9名
	当日出席者	102名
	出席免除会員の当日出席者	5名
	出席率	86.44%

【卓話】

キャスター・タレント 徳光正行 様

【閉会点鐘】 長井 守 会長

例会場:パレスホテル立川(立川市曙町2-40-15)

例会開催日:毎週金曜日 開会点鐘 12:30

会報担当者:福本 修

発行者:長井 守

事務局:立川市曙町2-34-6 小杉ビル8階

【TEL】042-525-4046 【FAX】042-529-2666

【HP】http://www.tachikawa-rc.org/

【E-mail】ttrc8082@sepia.ocn.ne.jp



例会時には必ずバッジをつけましょう

【委員会報告】

社会奉仕委員会 迎 浩一郎 副委員長

1月24日(金) 11:30より、フードドライブ活動という事でフードバンクを開催します。是非お忘れの無い様、意識して頂けたら幸いです。特にお米や缶詰は喜ばれますので、どうぞ宜しくお願い致します。



規定審議特別委員会 尾内昭夫 委員長

2019年国際ロータリー規定審議会の制定案を受け、当クラブも定款・細則の変更を理事会に対して理事会に上程致しましたので、お手元の資料で説明致します。第1条、クラブの定款ではありませんが、RIはロータリーの他ローターアクトクラブも含まれております。続いて第2節年次総会は当クラブでも12月に開催しておりますが、役員選挙の他、現年度の収入と支出を含む中間報告及び前年度の財務報告を提出する事になりました。当クラブで財務報告は8月にしておりますので、問題ありません。続いて第11条職業分類がありますが、改定案では第9条会員構成となっています。条文内には残っていますが、ついに条文のタイトルから職業分類という言葉がなくなりました。続いて第2節5名またはそれ以上の正会員がいる職業分類からは、正会員を選出するはならない、と書かれていたがこれも削除され、多様なクラブ会員基盤という事で、一切の職業分類がなくなりました。しかし当クラブでは細則で今までの内容は維持する事としました。続いて第10条第1節(a)ですが、例会時間の60%以上電話で出席するという内容が入りました。続いて(d)のメイクアップは今まで例会前後2週間以内となっていたが、これを同じ年度にという内容に変わりました。続いて(1)の(a)まで全て全廃されていますが、これも当クラブでは細則で前後2週間以内という事で維持しております。続いてクラブ細則第6条ですが、年会費についての340,000円を今後は360,000円に変更させて頂きたいと思っております。こちらは後程経緯を木村会計から説明致します。続いての第10条第1節では、先程説明しました例会のメイクアップについて、前後2週間以内という事が記載されています。続いての第10条第2節(b)では、3年前に鈴木祥祐さんから出された意見を反映しており、会員が14日以上に亘り海外にいる場合はメイクアップ期間に拘束されないとなっておりますが、同じく病气・自宅療養の場合も同じく拘束されないという内容を追加しております。良くご覧頂いてご意見ご質問のある方は、最終ページの用紙をご利用頂いて1月31日までに事務局にファックス頂きますようお願い致します。これを受けまして2月7日の総会で改定案について皆様にご審議頂きます。本日時間の関係上質問は受けかねますが、何かあれば直接ご連絡頂ければと思いますので、宜しくお願い致します。



年会費改定の説明 木村辰幸 会計

クラブ細則の第6条について説明致します。現状クラブの支出状況ですが、消費税率が10%にアップされましたが、1997年に5%、2014年に8%となった上で昨年10月にアップ致しました。その中で当クラブは消費税が5%に上がった日野・坂村年度の際に前後期各2万円の値上げをしております、そこから消費税は倍額になっております。またRIの人头分担保金が2016年以降半期で2ドル、通期で4ドル上がっ



ており、次年度以降39ドルに上昇する事が決定しております。また地区年会費も6,250円から7,500円に上がります。そして消費税のアップに伴って様々な購入費も当然ながら上昇しております中、パレスホテル様には心苦しい中、例会の食事負担は据え置きをお願いしておりますが、特別例会費については厳しいとの事でしたので、本年度は承諾しております。以上の状況を踏まえて、事業費を抑える事無く運営が進むように務めておりますが、前月のクリスマス例会では事業費の捻出が厳しい状況で、皆様の当日の会費を上げさせて頂いております。本来は当日の登録費を上げる事無く事業費から捻出すべき所を、やむなくお願いしております。そして当クラブも23区外では有数のメガクラブとなっておりますので、今後事業を縮小するという方向ではなく、当該年度の会長が、出費を抑えつつも素晴らしい事業を継続出来るようにしたいとの事、またこのままの状況ですと真水で赤字決算になってしまう事からここで値上げをお願いしたいと思っておりますので、皆様のご理解の程お願い申し上げます。

【各種お祝い】 親睦委員会 小川貴志 委員

入会記念月

安達 良文さん H.21.1.16 精勤11年	古屋 佳男さん H.28.1.15 皆勤 4年
尾内 昭夫さん H.12.1.7 精勤20年	保坂 正憲さん H.31.1.8 皆勤 1年
木村 真人さん H.22.1.8 精勤10年	迎 浩一郎さん H.26.1.7 皆勤 6年
藤堂 敦さん H.10.1.9 皆勤22年	村上 寿之さん H.22.1.8 皆勤10年
中島 孝昌さん H.24.1.13 皆勤 8年	矢澤 貴光さん H.26.1.7 精勤 6年
布施 明さん H.8.1.12 精勤24年	渡邊 達也さん H.26.1.7 精勤 6年

誕生記念月

安達良文さん	荒口 仁さん	宇都木健太さん	岡崎 淳さん
紅林 太さん	清水千春さん	反町太一さん	長井 守さん
中島孝昌さん	松浦孝治さん	三田村秀雄さん	矢澤貴光さん
山口高志さん	山川 潔さん	渡辺博昭さん	

結婚記念月

宇多村純一さん	岡部直士さん	具島健太郎さん
馬場欽次さん	福本 修さん	

夫人誕生記念月

清水淳一さんご夫人	規子 様	田中宏明さんご夫人	輝子 様
梶井隆行さんご夫人	由布子 様	松浦孝治さんご夫人	智子 様

【ニコニコ発表】 親睦委員会 山口高志 委員

- 長井 守会長 本日はお忙しい中お越し頂き有難うございます。
- 中山 賢一幹事 先週の賀詞交歓会では、大変お世話になりました。年男代表ご挨拶、伊藤平八朗さん、新会員代表挨拶、藤森健至さん有難うございました。本日の卓話講師、徳光正行様宜しくお願い致します。
- 紅林 太さん 誕生日のお祝い有難うございます。
- 田中 宏明さん 妻の誕生日を頂き有難うございます、これからも二人元気で過ごします。
- 尾内 昭夫さん 入会記念のお祝いを有難うございました。
- 清水 淳一さん 妻の誕生日記念有難うございます。
- 布施 明さん 入会記念月祝いを、頂きまして、有難うございました。
- 藤堂 敦さん 入会記念月のお祝い、有難うございました。
- 安達 良文さん 入会12年目、65回目の誕生日の記念品有難うございます。今年から年金貰える様になりました。
- 村上 寿之さん 入会記念月のお祝いを有難うございます。早いもので十年が経ってしまいました。
- 山川 潔さん 誕生日お祝いを有難うございました。
- 木村 真人さん 入会記念の品有難うございました。
- 中島 孝昌さん 入会、誕生記念月のお祝い有難うございます。入会させて頂き8年、65歳になりました。RESTART!
- 渡辺 博昭さん 誕生記念月のお祝い有難うございます。
- 渡邊 達也さん 入会記念月のお祝い有難うございます。
- 迎 浩一郎さん 入会記念月のお祝い有難うございます。
- 矢澤 貴光さん 入会記念・誕生記念月のお祝い有難うございます。
- 岡山 昭さん 長井・中山年度後半スタートですね。本年も宜しくお願い致します。
- 古屋 佳男さん 入会記念月のお祝い有難うございました。
- 宇都木 健太さん 誕生記念のお祝い有難うございました。四捨五入でフィフティーになります。健康第一で頑張ります。
- 岡崎 淳さん 誕生記念月のお祝い、有難うございます。
- 垣谷 直人さん 徳光さん、本日の卓話大変、楽しみにしております。
- 反町 太一さん 本日は誕生祝い、有難うございます。
- 具島 健太郎さん 結婚記念月のお祝い有難うございます。
- 保坂 正憲さん 入会して、あっという間に一年となりました。今後共宜しく願い致します。
- 山口 高志さん 誕生記念のお祝い有難うございます。
- 福本 修さん 結婚記念をお祝い頂き有難うございます。
- 宇多村 純一さん 結婚記念のお祝い有難うございます。

本日合計 71,000円 本年度累計 1,954,000円

【卓話講師紹介】

プログラム委員会 垣谷直人 委員

徳光正行様は、1971年にアナウンサーの徳光和夫さんの次男として、神奈川県茅ヶ崎市に生まれ、その後30歳の時に父の重病を機にそれまでの生活スタイルを変えて芸能の世界に身を投じ、TOKYO MXテレビを中心に開業に携わっております。現在は執筆業と共に映画の脚本等も手掛けられております。



卓話「己を理解して行動に移すと全てが楽しくなる」 徳光正行 様 (キャスター・タレント)

徳光和夫の不肖の息子2世タレントとして売っている私ですが、ちなみに今年もお年玉を頂きました。

立川に来ましたのは、競輪グランプリで立川競輪にお邪魔して以来となります。肩の力を抜いたお話しをさせて頂ければと思います。

徳光和夫(父)という男について

今や涙とバスに乗って寝ている姿をご存知だと思いますが、寝ている姿をお金に変えた画期的な人物です。これに続く方はきっと現れないと思いますが、寝ているだけでこれほど1本で多額のお金が入る楽な仕事はないと思います。バスの旅企画はローカルの番組であります。これが全国ネットだと更に多額の収入になります。また父は、一度心筋梗塞で倒れておりました、その復帰は無理かと思いましたが、無事復帰後アフラックのCMまで頂いて稼いでおります。所ジョージさんも同じく脱水症状で倒れられて、その後経口水のCMに出られているし、転んでもただでは起きない人達だと思っています。

そして涙もろいと申し上げましたが、あれは全てビジネスでございます。家では泣いているのを一度も見た事ありません。良く泣けるなど言いますと、あれはビジネスだから泣けるので、ギャラをもらえればいくらでも泣けるんだと話しておりました。泣く秘訣はと聞くと、本番の前に水を2リットル飲む事と話しており、これが努力の賜物で頬を伝う涙なのです。

更に父は「超」のつくギャンブル狂で、持っているお金は全て使ってしまうのです。私がBOTTEGA VENETA(ボッテガベネタ)というかなりお金の入る財布をプレゼントしたのですが、一日でそこに入っていたお金を使い果たしてしまいました。

ある方から競馬のカレンダーを頂き父に渡そうとしました。ところが父は「馬には興味が無いんだよ。走っていれば豚でも犬でもいいんだ」と言い放ち、カレンダーには全く興味を示しませんでした。このような発言をする父が善人としてテレビに出ている事で、映像は嘘だらけだという事がお分かり頂けるかと思えます。



フリーアナウンサー
徳光和夫さん

次は褒められる点についてお話しします。私や兄が対人関係に悩み悪口を言っている時、いつも父はこう話していました。「誰でも必ず良い所はあるから、そこを一つ見つけて、それを突破口にして友人関係を築きなさい。これは必ず将来に繋がるのだ」これは小学校の頃からずっと言われていたと思います。初めはなかなか理解出来ませんでした。後によりよく理解が出来て今に至ります。

中学3年生の時でした。当時「徳光」の名前が目立っており、厳しい体罰を受けました。顔を腫らして帰宅した時に父は立ち上がり、学校に赴いてその教師に向かって決して声を荒らげる事無く、理論武装して彼の性格を変えるという事をして、私を守ってくれました。深い愛を感じとても頼もしく思いました。その後思春期の頃、父が丁度フリーになって更に「徳光」の名前が浸透した事で、「徳光の息子」というレッテルを貼られ、父を疎ましく感じていくようになりました。

ミュージシャンの希望と挫折

大学進学では3浪で日本大学芸術学部音楽科に入学しました。大学ではミュージシャンを目指して、茅ヶ崎出身でもあり桑田佳祐さんになれると過信しておりました。卒業後を父に聞かれても、ミュージシャンになると返答しました。すると父は「じゃあ、お前の印税で食べさせてもらうから、60歳で引退させてもらう」と背中を押してもらいましたが、当然良い作品でなければCDも売れません。そのような時期が続いて、父からは「お前の音楽活動は順調なのか？」と度々聞かれ、実家には寄り付かない様になってしまいました。

そんな頃、父が急性心筋梗塞で倒れてしまいました。鉄人だと思っていた父が命の危険にさらされ大変驚きました。というのは、その前年まで24時間テレビの司会として出演した後、24時間マージャンをし、48時間寝ずの行動を10年以上も続けていた頑強な父でした。それが60歳で病に倒れ緊急搬送されたのです。自分は当初何が起こっているのが分からず病院に駆けつけましたが、手術の執刀医から説明を受けた際に前掛けに大量の血が付着しておりまして、もう父は危篤だと解釈しました。しかし父親が酸素マスクを着けて運ばれてきての第一声が「どうしたの、何かあったの?」と言ったので、「いや、あなたの手術があるから来たんだ」と答えると「悪いねえ、じゃあご飯でも食べて帰ってよ」を割合平気そうに会話をしたので、これは大丈夫だと感じました。しかし執刀医から「これからICUに移動しますが今夜が山です。これから5日以内に状況が悪化してしまうと、厳しい状況になるので覚悟はして下さい」と言われました。これを聞いて弱っている母を連れて実家に帰った時に、「お父さんはこれまで一生懸命家族の為に働いてきてくれたのに、ここで死なせちゃ可哀想よね」と言われ、この一言でミュージシャンという道を絶ち今後どうやって生きていくかを考え直したのです。

家族の心配をよそに、ICUに移動後見舞いに行った際、一番奥のICUから騒がしい音が聞こえました。父は競馬予想をしていまして、私が到着するなり競馬場が近いから馬券を買ってくるようにと言われました。そのくらい元気になっていて安心しました。

執筆活動への転身からテレビ界へ

ミュージシャンで食べていくのが難しいといっても急に一般の会社に就職出来る訳でもなく思慮していた折、父の知り合いから、父はとても面白い人生を歩んでいるので、お父様の半生を綴った文章を書いたらどうだと勧められました。大学の卒論も満足に書けなかった自分でしたので自信はありませんでしたが、先の事を考えるととにかく引受けた方が良くと思いました。その後父について一生懸命取材し文章にまとめ、運の良い事に幻冬舎から1冊の本として出版できました。

その本の宣伝に関連して、初めてテレビの仕事に触れました。そこでテレビの仕事に興味を感じ、もしかしたら生業に出来るのかもしれないと思いました。TOKYO MXテレビで司会者のオーディションがありました。運よく合格してテレビの仕事につく事になりました。後に「何故私が合格したのでしょうか」と訊ねた所、「徳光といっても結構かむし、声も大きくない。しかし逆に見世物として面白いから」という事だったそうです。その後「5時に夢中」という番組を担当させて頂き、マツコ・デラックスさんや従兄弟であるミッツ・マングローブと共演する事となり、正に動物園の見世物小屋のようでしたが、これがきっかけとなってテレビの仕事に従事するようになったのです。

30歳から今の仕事を始めましたが、ちょっと天狗になる部分もありました。その時に父からも散々言われていた「人の良い所を見つけ、そこから話しの突破口を開け」という事に対して、自分はずっと面白い事が言えるのだから、人の言う事など聞かずに自分で番組を作るという考えでいました。しかし司会者というのは、共演者を立てて気持ち良く帰してあげる事が仕事なのだと言われました。またさんまさん、タモリさん、たけしさんの様な才能は無いのだから、気持ちよく共演者の方に帰って頂いてまた番組に出演したいと思わせる、そういう仕事をしなさいとも言われたのです。

今一つ父の言葉を理解しきれないまま司会業を続けてしまった結果、見事に干されてしまいました。2年間ほど全く仕事が無くなった時期がありました。その頃ようやく父の言葉を思い出し、やっと理解した時に自分ではタモリさんが一番の名司会だと思いました。父は「良々タモリさんが一番だと分かったね、彼の立ち振る舞いが一番の手本で正解だ」と言いました。また「若い頃は突っ走ってしまってもいい、ただ40歳を超えた男が出しゃばって話すような司会には、まともな男ではない」とも言いました。これはテレビだけではなく、どんな職業でも人の話しを上手く咀嚼して新たな仕事に繋げていくのは同じで、私は運良くこれを父とタモリさんに教わったのです。

親の言葉は大切

そして司会と平行してレポートの仕事等引受けておりますが、もう一点気付いたのが、製作者側がどう意図して自分の呼んでいるかという事を理解する事が重要であるという事です。30代は自分のやりたい様に進めていても良いのですが、40代ともなれば呼んで頂いた製作者側の方にどう応えれば良いのか、その向こうにはスポンサーがいて視聴者もいるのだと考えるようになったのです。

その後2世タレントとしてバラエティーのお仕事も徐々に声掛け頂くようになりました。皆様は地元経済界では特に成功されている方々だとお聞きしておりますので、ご子息やお孫さんに向けてお伝え頂きたい事なのですが、「親の言葉を大切にすること」そして「己の立場をよく理解して行動すれば、人生は相当楽になる」という事です。突っ張る時間に学ぶ事も多くあるかと思いますが、先人である親はそれなりの経験を重ねられていて知恵もあり、間違いなのです。これを是非お伝え頂けたらと思います。

従兄弟ミッツ・マングローブの話

ミッツ・マングローブの話をご紹介します。彼は慶應高校から慶応大学法学部政治学科に進み、徳光家での最高学歴を歩んでおりますが、いつしかLGBTとなった事に私が気付いた話です。

彼もミュージシャンを目指している時期があり、ロンドンの音楽学校に進み2年間学びました。元々優しい男の子だったのですが、ある時ミッツ・マングローブから土産があると私に連絡があり、姪っ子にダッフルコートを買ってきたとの事です。それを持参し姪っ子が着ている姿を見て「きゃーかわいい。とっても似合ってる!」という言葉聞いた時に、それを実感したのです。その夜彼を自宅に送る車の中で、彼はロンドンで本当の自分が見つかった、と話したのです。それまでも彼女が出来たりしましたが、真似事であって、実際自分は男性が好きなのだと言いました。趣味趣向はどうでも良い、性別にも拘る事もないと理解を示しました。彼は今自分を出して、多くの仕事をしているのです。

ご静聴有難うございました。

【閉会点鐘】 長井 守 会長

【出向者報告】 多摩中G IM実行委員会 大塚豊嗣 委員

1/16(木)多摩中グループ インターシティミーティング(IM)第5回実行委員会が多摩信用金庫小金井支店にて開催されました。今回は基調講演や全体予算、懇親会やプレゼンについて話し合いを行いました。5/21(木)開催に向けて今後も2月、3月と実行委員会を開催し準備を進めます。当日は多くの皆様の参加宜しくお願い致します。

